

当社鹿島工場における塩酸流出について

AGC株式会社

このたび、当社鹿島工場（茨城県神栖市）において、貯蔵していた塩酸が漏洩し、その一部が海水に流出するという事案が発生しました。本件の概要、経緯などにつき以下の通りお知らせします。近隣住民の皆様、行政その他関係者の皆様に多大なご迷惑をおかけしますことをここに深くお詫び申し上げます。

1. 発生場所

AGC株式会社 鹿島工場（茨城県神栖市東和田 25）

主な事業： 化学品および建築用ガラスの製造

2. 漏洩物の概要

塩酸（濃度 35%） 約 1,228 トン（当該タンクに貯蔵していた全量）

3. 経緯

8月26日（金）

20時54分頃 化学品製造工場の塩酸貯蔵タンクのうち1基において漏洩を確認
消防に通報を行うとともに、漏洩防止・中和の作業を開始

8月27日（土）

6時56分頃 漏洩した塩酸の一部の工場敷地外への流出が始まる
作業人員を増強し、漏洩防止・中和の作業を継続するとともに、海域へ流出する塩酸濃度を希釈するため、放水を実施

14時13分頃 全ての工場敷地境界地点の塩酸濃度が、基準値である 1ppm 以下であることを確認

4. 発生原因

本件発生の原因については、現在当局と協力しながら調査中です。

5. 健康への影響

工場作業員 3 名が喉の違和感を訴えたため病院で受診しましたが、処置不要との判断でした。また現時点で、近隣の方から、本件により体調に異変があった旨の連絡は頂いておりません。

6. 環境への影響

8月27日14時13分に、全ての工場敷地境界地点の塩酸濃度が基準値以下であることを確認しました。従って、本件が工場敷地外に影響を与える可能性は極めて低いと考えております。

7. 事業への影響

現在、安全性確認のため、同工場のクロール・アルカリ事業、ウレタン事業関連のプラントを停止しています。

当局と相談の上、当該プラントの安全が確認でき次第、再開する予定です。

以上

◎本件に関するお問い合わせ先：AGC株式会社 広報・IR部 担当 小田

TEL:03-3218-5603 [お問い合わせフォーム](#)